学校だより第１４号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
TEL ０４３－２４７－８５００
令和４年３月３０日発行

ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

校長　川﨑　康範

暖かな春の日差しを浴びて桜が咲き誇り、新しい年度への希望湧いてくる今日この頃ですが、保護やの皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度の３月をもって退職、異動する９名の職員がおります。別れがあるから新しい出会いや始まりがあるのでしょうか。私達９名の職員は、１年間から７年間と稲浜中学校在職期間は異なりますが、「チーム稲浜」を合言葉に精一杯に生徒達のために努力して参りました。稲浜中学校を去りがたく、大変寂しい気持ちですが、それぞれが稲浜中学校での思い出を胸に新しい人生の歩みを進めていきたいと考えています。

私事になりますが、昨年度に定年退職を迎えながらも校長として不完全燃焼の思いがあり、１年間再任用校長として務めさせていただきました。今年度は、「私だからしてあげられること」の思いを胸に学校運営を考え、それが実現できるように心掛けました。「生徒達の笑顔と喜ぶ姿を多く見たい。」との思いをもって、新型コロナウイルス感染対策を忘れずに、躊躇せずに判断し進めた学校生活においてコロナ禍の中にありながらも生徒達の多くの喜ぶ姿と成長を目の当たりにすることができ、校長として教師として最後の年に相応しい一年となりました。満足して教員生活にピリオドを打ちたいと思います。ちなみに、私は４月から千葉市幸町公民館の館長として勤務いたします。お近くにお越しの時はどうぞお寄りください。

終わりになりますが、私が校長であった４年間を支えてくださいました保護者の皆様と地域の皆様、そして私が卒業証書を渡した卒業生の皆さんを含めて稲浜中学校の生徒の皆さんに感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

板倉　俊

７年間、稲浜中学校でお世話になりました。生徒の皆さんとは、授業、学級、学年で色々な話をしました。時には厳しいことを言ったり、ふざけたたりしたことが思い出されます。生徒の皆さんはいつも多くのことに興味を持ち、忙しい毎日を過ごしていましたね。しかし、多くのことに挑戦することも大切ですが、一つのことに「やるからにはとことんやってみる。」ことも大事です。自分の力を出し切る、まだ、自分にはできることに頑張ってみてください。きっと、今までとは違った気持ちを感じたら、更に頑張ってみて下さい。きっと、今までとは違った気持ちを感じ更に成長していけると思います。

保護者、地域の皆様におかれましては長きに渡り、ご理解・ご協力を賜り、ありがとうございました。今後の稲浜中学校をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

西村亜希子

事務職員として７年間勤務させていただきました。生徒の皆さんがいろいろな行事に熱心に取り組んでいる姿が印象に残っています。これからも元気で頑張ってください。

ありがとうございました。

堂園健太

私が稲浜中学校でお世話になったのは５年前ですのことです。全学年で６クラス、兼任するクラスもあり、担任、部活と忙しい日々が始まるなと思っていたものです。しかし、地域にも、周囲にも良い評判が多かったのを覚えております。講師として勤務した時から５年間、皆さんと共に成長できたのは私の何よりの誇りです。この素晴らしい経験をさせていただいた生徒及び保護者、地域の皆様、先生方に感謝いたしますとともに稲浜中学校の永遠の発展を祈念して、末文とさせていただきます。ありがとうございました。

石毛あゆみ

千葉にやって来て間もない私を温かく迎えてくれた稲浜中で過ごして、早くも３年が経とうとしています。全てが新鮮で、中身の濃い思い出でした。特に３年間たずさわった生徒達を無事に卒業させることができたことは、私の一生の宝物となりました。これからは新２・３年生の時代です。素直で明るい生徒が多いので今後の稲浜中が楽しみです。今までありがとうございました。

水野真太朗

稲浜中学校の皆さん、３年間お世話になりました。大学を卒業して先生となり３年間皆とともに成長できたことを嬉しく思いますし、感謝の気持ちでいっぱいです。今振り返ると、技術の授業でどの学年ともかかわることができ、とても恵まれていたなぁと思います。ぜひ中学校でしか学べないことをいっぱい吸収し、中学校だけの素敵な思い出を存分に満喫してください。本当にありがとうございました。次の学校でも頑張ります。

松村浩史

短い間でしたが、１年間ありがとうございました。久しぶりに中学校の現場に戻りましたが、稲浜中学校の生徒の皆さんがとても輝いて見えました。授業では、気の合う生徒たちに恵まれ、部活動ではこれから成長するであろう才能のある生徒達と活動することができました。この中学校を去ることは残念です。同じ空の下、皆さんの活躍を祈っています。

榎本真奈美

１年間お世話になりました。

きちんと話を聞き、素直に行動する生徒の皆さん。コロナ禍にあっても互いに支え合い、楽しく生活する様子、一生懸命に歌う姿が印象に残ります。これからの一層の活躍を祈ります。

ありがとうございました。

黒川友香梨

私は、昨年の３月に大学を卒業し、期待と不安が入り混じる中、生徒のみなさんと出会いました。みなさんの顔をみて不安はなくなり、これから過ごす日々が楽しみになりました。みなさんとの授業、休み時間、部活動等は楽しく、１年があっという間に経とうとしています。

「おかれた場所で咲きなさい」この言葉を知っていますか。これからクラス替えがあったり、新たな進路を進んだり、いろいろなことがあると思います。その時は、その場所で何事にも全力で取り組んで自らを咲かせてください。自分らしく輝けることを願っています。今まで本当にありがとうございました。